



## 平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成22年11月8日

上場会社名 伊勢湾海運株式会社 上場取引所 名  
 コード番号 9359 URL http://www.isewan.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 伊藤 正  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 安藤 幹雄 TEL 052-661-5181  
 四半期報告書提出予定日 平成22年11月11日 配当支払開始予定日 平成22年12月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成23年3月期第2四半期の連結業績（平成22年4月1日～平成22年9月30日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
23年3月期第2四半期	17,833	26.8	788	—	915	387.5	372	152.0
22年3月期第2四半期	14,069	△ 38.3	△78	—	187	△ 87.2	147	△ 87.2

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
23年3月期第2四半期	14	38	—	—
22年3月期第2四半期	5	70	—	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率		1株当たり純資産	
	百万円		百万円		%		円 銭	
23年3月期第2四半期	33,739		26,064		76.4		994 80	
22年3月期	33,107		26,146		78.1		998 37	

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 25,765百万円 22年3月期 25,858百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金									
	第1四半期末		第2四半期末		第3四半期末		期末		合計	
	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭	円	銭
22年3月期	—	—	7	50	—	—	10	00	17	50
23年3月期	—	—	10	00	—	—	—	—	—	—
23年3月期(予想)	—	—	—	—	—	—	7	50	17	50

(注) 当四半期における配当予想の修正有無 : 有

### 3. 平成23年3月期の連結業績予想（平成22年4月1日～平成23年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	34,500	12.3	1,400	86.4	1,700	45.3	900	35.5	34	75

(注) 当四半期における業績予想の修正有無 : 無

4. その他（詳細は、[添付資料] 3ページ「その他の情報」をご覧ください。）

(1) 当四半期中における重要な子会社の異動 : 無

新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無

(注) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 : 有

② ①以外の変更 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

23年3月期 2 Q	27,487,054株	22年3月期	27,487,054株
23年3月期 2 Q	1,586,950株	22年3月期	1,586,104株
23年3月期 2 Q	25,900,514株	22年3月期 2 Q	25,924,707株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数（四半期累計）

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続を実施しています。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の資料に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. その他の情報 .....	3
(1) 重要な子会社の異動の概要 .....	3
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 .....	3
(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 .....	3
(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書 .....	6
(第2四半期連結累計期間) .....	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	7
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(5) セグメント情報 .....	9
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9

## 1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、海外経済の改善や各種の政策効果などを背景に、輸出の増加傾向、企業収益の改善など、自律的回復に向けた動きもみられております。しかしながら、不安定な為替レート・株価の変動、雇用情勢の悪化懸念等により、景気が下押しされるリスクが強まるなど、このところ環境の厳しさが増しており、先行き不透明な状況が続いております。

このような環境のもと、名古屋港における物流業界の輸出入貨物の荷動きにおきましても、前年同期に比べると上回ってはいるものの、依然として低い水準となっております。

この間、当社グループは営業活動に鋭意努力を重ね、当第2四半期連結累計期間の売上高は178億3千3百万円（前年同期比26.8%増）となりました。

利益面におきましては、営業利益は7億8千8百万円（前年同期は7千8百万円の営業損失）、経常利益は9億1千5百万円（前年同期比387.5%増）、四半期純利益は3億7千2百万円（前年同期比152.0%増）となりました。

なお、当社グループは第1四半期連結会計期間より、事業区分を、「物流事業」の単一のセグメントに集約したため、セグメント情報の記載はありません。また、変更の内容については、「第5 経理の状況 1. 四半期連結財務諸表 注記事項（セグメント情報等）」に記載のとおりであります。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当社グループは、適切な流動性の維持、事業活動のための資金確保及び健全なバランスシートの維持を財務方針としております。

## (総資産)

当第2四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ6億3千1百万円増加して337億3千9百万円となりました。このうち、流動資産は10億6千3百万円増加して120億1千1百万円、固定資産は4億3千1百万円減少して217億2千7百万円となりました。流動資産の増加の主な要因は、売上高増加に伴う現金及び預金、受取手形及び売掛金の増加によるものであり、固定資産の減少の主な要因は、有形固定資産の減価償却によるものと株式相場下落に伴う投資有価証券の減少であります。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ7億1千3百万円増加し76億7千5百万円となりました。このうち、流動負債は5億1千4百万円増加して49億3千9百万円、固定負債は1億9千9百万円増加して27億3千5百万円となりました。流動負債の増加の主な要因は、買掛金及び短期借入金の増加によるものであり、固定負債の増加の主な要因は、資産除去債務の計上によるものであります。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ8千2百万円減少し260億6千4百万円となりました。このうち、株主資本は1億3百万円増加して255億7千9百万円、評価・換算差額等は1億9千7百万円減少して1億8千6百万円、少数株主持分は1千1百万円増加して2億9千9百万円となりました。株主資本の増加の主な要因は、利益剰余金の増加によるものであります。

## (連結キャッシュ・フローの状況)

当第2四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、49億5千5百万円（前年同期比20.4%増）となりました。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、8億7千1百万円（前年同期比1431.1%増）となりました。

主な内訳は、税金等調整前四半期純利益7億4千3百万円、仕入債務の増加額2億2千3百万円である一方で、売上債権の増加額3億4千3百万円であります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用された資金は、1億9千9百万円（前年同比213.6%増）となりました。

主な内訳は、有形固定資産の取得による支出1億9千7百万円である一方で、有形固定資産の売却による収入1千6百万円であります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用された資金は、1億4千2百万円（前年同期比87.5%減）となりました。

主な内訳は、短期借入金の純増額2億5百万円である一方で、長期借入金の返済による支出6千2百万円及び配当金の支払額2億6千8百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成23年3月期の連結業績予想に関しては、平成22年5月13日に公表いたしました予想に変更はありません。

2. その他の情報

(1) 重要な子会社の異動の概要

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(3) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

第1四半期連結会計期間より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

これにより、当第2四半期連結累計期間の営業利益及び経常利益は、それぞれ3,420千円、税金等調整前四半期純利益は、158,251千円減少しております。また、当会計基準等の適用開始による資産除去債務の変動額は215,003千円であります。

(4) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	5,086,119	4,524,555
受取手形及び売掛金	5,860,559	5,521,398
繰延税金資産	426,349	445,002
その他	657,441	472,849
貸倒引当金	△18,508	△15,214
流動資産合計	12,011,962	10,948,590
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	7,028,302	7,205,697
機械装置及び運搬具(純額)	969,729	982,927
土地	8,778,785	8,779,963
リース資産(純額)	41,301	34,389
その他(純額)	162,467	179,275
有形固定資産合計	16,980,587	17,182,254
無形固定資産		
その他	6,673	7,065
無形固定資産合計	6,673	7,065
投資その他の資産		
投資有価証券	1,910,153	2,176,357
出資金	846,854	849,159
長期貸付金	903,961	914,161
繰延税金資産	414,787	251,067
その他	754,674	862,874
貸倒引当金	△90,027	△83,796
投資その他の資産合計	4,740,404	4,969,823
固定資産合計	21,727,665	22,159,143
資産合計	33,739,627	33,107,733

(単位：千円)

	当第2四半期連結会計期間末 (平成22年9月30日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成22年3月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	2,667,168	2,444,127
短期借入金	226,668	21,000
1年内返済予定の長期借入金	79,978	104,974
リース債務	15,064	11,515
未払法人税等	460,710	436,563
賞与引当金	735,000	740,000
その他	755,008	666,784
流動負債合計	4,939,598	4,424,964
固定負債		
長期借入金	65,699	103,589
リース債務	28,301	24,594
退職給付引当金	2,018,206	1,999,226
資産除去債務	217,510	—
その他	405,711	408,690
固定負債合計	2,735,429	2,536,100
負債合計	7,675,027	6,961,064
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	2,046,941	2,046,941
資本剰余金	1,463,431	1,463,431
利益剰余金	22,794,390	22,690,402
自己株式	△725,372	△725,120
株主資本合計	25,579,391	25,475,655
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	214,412	393,149
為替換算調整勘定	△28,404	△9,960
評価・換算差額等合計	186,008	383,188
少数株主持分	299,200	287,824
純資産合計	26,064,600	26,146,668
負債純資産合計	33,739,627	33,107,733

(2) 四半期連結損益計算書  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)
売上高	14,069,231	17,833,318
売上原価	11,340,772	14,198,281
売上総利益	2,728,459	3,635,037
販売費及び一般管理費	2,807,049	2,846,836
営業利益又は営業損失(△)	△78,590	788,201
営業外収益		
受取利息	18,292	15,398
受取配当金	17,488	14,649
為替差益	48,638	—
持分法による投資利益	13,446	20,683
受取賃貸料	66,428	59,896
その他	113,056	38,624
営業外収益合計	277,350	149,251
営業外費用		
支払利息	10,763	2,480
為替差損	—	19,668
その他	279	121
営業外費用合計	11,043	22,271
経常利益	187,716	915,181
特別利益		
貸倒引当金戻入額	50	—
固定資産売却益	39,906	2,821
前期損益修正益	31,609	—
その他	9,065	17
特別利益合計	80,631	2,839
特別損失		
固定資産除却損	4,553	—
会員権評価損	2,850	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	154,831
その他	—	19,835
特別損失合計	7,403	174,667
税金等調整前四半期純利益	260,944	743,353
法人税、住民税及び事業税	140,230	433,697
法人税等調整額	△28,658	△83,475
法人税等合計	111,571	350,221
少数株主損益調整前四半期純利益	—	393,131
少数株主利益	1,569	20,665
四半期純利益	147,803	372,465



## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	260,944	743,353
減価償却費	481,964	433,183
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	13,879	9,524
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△10,000	△5,000
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	27,919	19,033
受取利息及び受取配当金	△35,780	△30,047
支払利息	10,763	2,480
為替差損益 (△は益)	△60,358	14,722
持分法による投資損益 (△は益)	△13,446	△20,683
有形固定資産売却損益 (△は益)	△39,906	△2,817
有形固定資産除却損	4,553	—
会員権評価損	2,850	—
売上債権の増減額 (△は増加)	△546,450	△343,770
仕入債務の増減額 (△は減少)	27,523	223,564
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	—	154,831
その他	△325,461	21,864
小計	△201,004	1,220,240
利息及び配当金の受取額	31,187	26,809
利息の支払額	△10,329	△2,702
法人税等の支払額	△6,988	△373,819
法人税等の還付額	244,065	1,123
営業活動によるキャッシュ・フロー	56,930	871,651
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△40,645	△197,719
有形固定資産の売却による収入	73,364	16,750
投資有価証券の取得による支出	△9,731	△10,204
会員権の売却による収入	1,510	—
定期預金の預入による支出	△28,100	△40,050
定期預金の払戻による収入	—	100,000
貸付けによる支出	△78,000	△78,000
貸付金の回収による収入	2,800	—
その他	15,070	9,363
投資活動によるキャッシュ・フロー	△63,732	△199,859
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額 (△は減少)	△10,002	205,668
長期借入金の返済による支出	△709,638	△62,886
自己株式の取得による支出	△1,174	△285
自己株式の処分による収入	132	34
配当金の支払額	△402,494	△268,526
少数株主への配当金の支払額	△9,300	△9,300
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△3,732	△6,940
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,136,208	△142,236

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日)
現金及び現金同等物に係る換算差額	13,660	△4,029
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△1,129,349	525,524
現金及び現金同等物の期首残高	5,246,056	4,430,195
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,116,707	4,955,719

## (4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (5) セグメント情報

〔事業の種類別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日）

	港湾運送事業 (千円)	その他運輸関 連事業 (千円)	計 (千円)	消去又は全社 連(千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	6,493,908	7,575,322	14,069,231	—	14,069,231
(2) セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—	—	—
計	6,493,908	7,575,322	14,069,231	—	14,069,231
営業利益又は営業損失(△)	△7,644	374,857	367,212	(445,803)	△78,590

(注) 1 事業の区分は、事業の性質及び営業取引の類似性を勘案して区分しております。

## 2 各事業区分の主要な内容

港湾運送事業……港湾の船内荷役、沿岸荷役、はしけ運送の各事業

その他運輸関連事業……海上・陸上運送、附帯、倉庫、一般廃棄物及び産業廃棄物の運送ならびに再生処理、一般貨物自動車運送の各事業

〔所在地別セグメント情報〕

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

本邦の売上高は、全セグメントの売上高の合計に占める割合が90%超であるため、所在地別セグメント情報の記載を省略しております。

〔海外売上高〕

前第2四半期連結累計期間（自平成21年4月1日 至平成21年9月30日）

海外売上高は、連結売上高の10%未満であるため、海外売上高の記載を省略しております。

〔セグメント情報等〕

当第2四半期連結累計期間（自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日）

当社グループは、物流事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

第1四半期連結会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」（企業会計基準第17号 平成21年3月27日）及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日）を適用しております。

なお、当社グループは従来、事業の種類別セグメントを「港湾運送事業」、「その他運輸関連事業」の2セグメントに分類集計しておりましたが、第1四半期連結会計期間より「物流事業」の単一のセグメントに集約いたしました。

## (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。